|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2023第1,2,3 RUTC答え25(29)(社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2023年7月22日週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教  異邦人の庭と産業人(使2:9-11) | △レムナント伝道学  危機地帯を選択しなさい | | △核心  教会の237やぐらを建てなさい(使1:8) | | △散らされた弟子たち  征服者 (1)-始まり  (マコ3:13-15) |
| □序論  1.時代を見る目  1)強大国-間違った先進国(侵略して奪って殺す)  2)時代遅れのキリスト教(ユダヤ人-世界へ出て行かないようにしたこと)  3)JX-先んじた時代(世界福音化)  △今は強大国(経済)と3団体(文化)が全体を掌握している。悟った少数がイスラエルと世界を生かしたのだ。  2.異邦人の庭 教会の中に異邦人の庭がなければならない。その国の弟子とその国のレムナントがさらに重要だ。これを悟れないで  1)イエスがむちで打たれ　2)神様が神殿破壊させたのだ。  3)流浪の民にも送った。  3.答えは産業人、レムナント  1)使18:1-4プリスキラ夫婦  2)使18:24-28の人々が中にいるレムナントを育てた  3)ロマ16:3-4パウロの世界福音化であるローマ福音化に参加  □本論  1.結局、この契約(創12:1-3)を成就する人を通して成し遂げるのだ  1)創39:1-6、出3:1-18ヨセフ、モーセが世界をひっくり返した  2)Iサム1:9-11ハンナが出てきた。神様は契約を正確に成就される。  3)I列18:1-15オバデヤが預言者を育てた。アラムの国に勝った  4)ダニ1:8-9捕虜として行って、ダニエルが契約を握ったのだ。  5)使2:9-11、ロマ16:1-27マルコの屋上の部屋に15か国の産業人が集まったのだ。これが世界福音化の道になった。  2.使2:10滞在中のローマ人  1) 237ローマは事実上237か国だ。237を動かすことができる人をそこに送られた  2)ローマ マルコの屋上の部屋でプリスキラを送った  3)使2:17-18終わりの日に約束した聖霊を注ぐことを約束された  3.使18:1-4  1)使13:1-4、5-12宣教師として行ってシャーマンを癒やした。  2)使14:14-20リステラにテモテが出た  3)使16:6-10、16:11-14、16:16-18リディアに会うようにされて、悪霊につかれた者を癒やした。  4)使17:6テサロニケでヤソンに会う。  5)使18:4神様がRTがいるのでプリスキラ夫婦を会堂へ呼ばれた  □結論  1.契約的祝福　2.根源的祝福　3.代表的祝福  4.記念碑的祝福　5.不可抗力的祝福  △律法、教理、ピューリタン運動でなく、完全福音を回復しなければならない。 | 「レムナントは危機地帯を選択しなさい。レムナントがポイントを見れば機会になる  □序論  1.いつでもメッセージの流れに乗りなさい  2.神様が私とともに、インマヌエル、ワンネスのシステムが出てくる。  3.ただ、唯一性、再創造のシステムが出てくる。  □本論  1.国家  1)創37:1-11ヨセフ-奴隷でなくエジプト、監獄ではなく危機選択  2)出2:1-10ヨケベデ-モーセを王宮に送ることを選択  3)Iサム3:1-19ハンナ-サムエルを神殿に送る選択  4)Iサム17:1-47ダビデが選択した危機がゴリヤテ  5)I列19:19-21指名手配を下されたエリヤを選択したエリシャ  6)ダニ1:8-9ダニエル-バビロンに証拠を示すためにした選択  7)ルカ23:28みことば-次世代のためのものすごい苦しみが来るときの選択  2.教会　1)使17:1 2)使18:4 3)使19:8  △神様が未来を生かす答えをRTに与えられることを分かった(会堂)。  3.237 -機会  1)創39:1-6奴隷= 237を生かす機会  2)出3:1-18ファラオ王の前=世界福音化の機会  3)Iサム7:1-15サムエルの選択-ミツパ運動  4)4:1-5神殿を作る前に一千のやぐらを建てた。  5)バビロン バビロンに行ったレムナント-危機選択  △レムナントの学業は237だ。神様はレムナントにいつでも国家、教会、237を生かす働きをするようにされる。  6)使19:21、23:11、27:24世界福音化の使命をレムナントに(会堂)  □結論\_レムナントは解決士のやぐらを建てなさい。 | | □序論\_核心は全体メッセージであるが、これを握って集まってフォーラムするのだ。そして聖日の講壇メッセージで答えを受けるのだ。これを指して金土日時代と言う。レムナントが本当に楽に自分の話ができなければならない。  1.三つの庭準備-教会の中にこのやぐらを作ってグローバル時代に備え  1)子どもたちの庭　　2)異邦人の庭　　3)癒やす祈りの庭  2.祈りを実際に教えなければならない。  1)プラットフォーム　2)他の人を生かす見張り台  3)全世界と通じるアンテナ  3.学業-作品(Heavenly上から与えられること、Throne御座から与えられること、Eternally永遠なこと)  1) Power -ここから力  2) Talent -タラントが出てきてこそ勉強する価値がある。  3) Mission -ここから出るミッションを持って行ってこそ、正しく社会生活をすることができる。  △いまは237-5000種族に行かなければならない。霊的問題とわざわいは全世界で時空を超越する。時空を超越して防ぐことは福音しかない。  □本論  1.神様の最初の約束  1)創12:1-3あなたとあなたの子孫によって国々が祝福される  2)創22:1-21福音の衝撃を受けたイサクに100倍、泉の根源、レホボテの祝福が与えられた。  3)ヨハ1:1-12みことばである神様、光として来られたキリスト、その御名を信じる者に神の子どもとなる権威が与えられた。  2.キリストの最後の約束  1)マタ28:16-20天と地のすべての権威がわたしに与えられている。あらゆる国の人々を弟子としなさい。  2)マコ16:15-20万民に行きなさい。わたしの名で悪霊を追い出しなさい。病気の者に手を置けば、癒やされる。  3)使1:8地の果てまで行きなさい。証人になる。力を与える。待ちなさい。  3.皆さんが受ける当然、必然、絶対の答え  1)世界を生かそうとヨセフを送られた  2)モーセを通して出エジプト  レムナント7人の共通点が全世界の暗闇の中に光を照らしたのだ。  □結論  Trinity、Throne、３Ages、Universe、５Power -私に三位一体の神様、御座の祝福と力９つが臨むように、３時代を生かす神様の働きが起こるように、宇宙時代が来るが全世界生かすことができる力を求めて、このために上からの５つのパワーを求めて祈るべき。  力が生まれて、皆さんと他の人を癒やすことができる。世界を生かす使命を果たすようになる。  △この祈りをどのようにしなければならないのか、悩んでみなさい。すると本当に開かれるようになっている。 | | □序論\_ RT７「神の霊の宿る者」よりもっと大きい力がどこにあるのか。  □本論  1.福音-根源が解決された。(創3:15、出3:18、イザ7:14、マタ16:16)  ロマ1:16-17「義人は信仰によって生きる」 (ルターが引用)本来(ハバ2:4)に出てきた言葉  2.教会-完了  1)ヨハ19:30完了したのだ。神様が新しい恵みを与えようとされるのだ。  2)使1:3他のことではできない。神の国  3)使1:8他の力ではできない。ただ聖霊。  3.現場に行ったとき-絶対に見ること  1)マコ3:13-15 「あなたがたを呼んだのは、あなたがたとともにいて、また、伝道もしながら悪霊を追い出す権威も与えるためだ」  2)マタ12:28-30「家に、行く所ごとに先に暗闇を縛ってしまいなさい。すると、神の国が臨む」  3)使13:5-12  4)使16:16-18  5)使19:8-20  現場でだれもできない絶対的な働きを起こした。  □結論\_人を生かす「復興のやぐら」を建てなさい |
| 2023第1,2,3 RUTC答え25(30)(社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2023年7月23日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ（第30週）  逆発想と25の答え(マタ5:1-12) | | △聖日1部礼拝  神によって生まれた人々(ガラ1:1-5) | | △聖日2部礼拝  福音のない教会を生かさなければ(ガラ1:6-10) | |
| 年をとれば考えが固定される。両親も続けて自分の水準を持って話す。もし、今、心の中で「問題」だと考えることがあれば反対に考えてみなさい。それを指して「逆発想」と言う。反対側に見たが25答え、偉大なる答えが出てくる。  □序論\_神様の準備(反対側)  私たちは下手すると、私の基準、水準、標準を持って生きるようになる。それゆえ、神様が準備されたことを見ることができなくなることがある。少しだけ私の考えの反対側だけ見ても、それが「日常生活」の中で答えに変わる。  □本論  1.イエス様(枠X) -イエス様が教えられたことは、完全に枠を破ってしまった反対のことだ。  1)幸い-今イスラエルが属国なっているのに、ポジションを占めていることが幸いなのか。かえって心の貧しい者、悲しんでいる者が幸いだ。  2)祈り-神の国  「奥の部屋に入りなさい。あれこれくださいと言わずに、あなたがたはまず神の国とその義とを求めなさい」と言われながら、これが祈りだと言われた。  2.RT  1)ヨセフが奴隷に行ったが、ここで経済を勉強したのだ。これが重要だ。  2)濡れ衣を着せられて監獄に行ったが、政治を学ぶようになる。本当に道が開かれたのだ。  3)王-使命　王の前に立つことになったがヨセフは夢の解き明かしはできないと話した。「主が王様の夢を分かるようにされるでしょう」と言った。  4)総理になったが、このとき、ヨセフは本格的な宣教を始めたのだ。  3.神様のこと-反対のことを見るようになれば、いよいよ神様のことが見える。  1)私の考え-神様のことが見えれば私の考え、私の水準が必要ない。このとき、他の人が私たちを見て「何か持っているんだな」と知るようになって、隠されたことを出せば伝道の門が開かれる。  2)神様のこと(神様の計画) -この答えを味わえば、神様のこと、神様の計画が見える。  3)三つのことが見える。  (1)なぜ?-コンセプト　今なぜ私がここにいるかが見える。  (2)何を?コンテンツ　多くのことの中で何をしなければならないのかが見える。  (3)どのように?システム　簡単に正確な方法が出てくる。  △少しだけ祈って反対側を見れば、多くの答えが見える。それゆえ、Nobody側に行けば競争者がいない。  □結論\_絶対計画  反対側を見れば悟るようになって、生かす道が見える。偉大なる神様の絶対計画が見える。 | | □序論\_福音伝道システム点検  1.私の福音伝道システム点検(一生、神様の計画に合うように)  1)別の福音が入ってきたガラテヤ教会に答え  2)私の福音伝道システム点検　3)道に迷った信徒(確信なし)  2.イエスが語られた福音伝道システム  1)マタ4:19　キリストついて行きなさい。  2)マコ3:13-15　ともにおられることを話す伝道、悪霊を追い出す権威  3)ヨハ19:30　完了した  4)マタ28:18-20　いつもあなたがたとともに  5)使1:3-8　神の国、こと。聖霊に満たされれば地の果てまで証人  3.パウロの福音伝道システム  1)ピリ3:8　自慢したことをすべてちりあくたに  2)ピリ3:12　キリストの手に捕えられたこと  3)ピリ3:14　上のことを求めて  4)ピリ3:20天国の国籍が私たちのこと  5)ロマ16:25-27  4.教会で見つけなければならない福音伝道システム  1)マルコの屋上の部屋　　　2)アンティオキア教会  □本論\_福音、伝道システムを見つければ出てくること  1.天と地(Heaven)と御座と永遠-神様の絶対計画を握ること(4節前半)  1) 3つの呪いから解放　　2)創3・6・11章の運命から解放  3)使13・16・19章の枠から解放  4)未信者状態6つの罠から抜き出したこと  2.御座とヘブン(Heaven)と永遠の神様の絶対準備の中に(4節後半)  1)神様が無条件に救い  (1)創3:15　女の子孫が蛇の頭を打つこと  (2)創6:14無条件に箱舟の中に  (3)イザ7:14インマヌエル祝福　(4)マタ16:16キリスト契約  2)カルヴァンが聖書を五つに要約した内容  (1)神様を離れた人間は絶対に希望X  (2)救いに条件を付けることはできない。  (3)人間の問題解決はキリストしかない。  (4)この恵みは誰も止めることができない。  (5)神の子ども-絶対に滅亡X  3)イエスの説明-霊的に乞食になって死んでいく者、万民が来て慰められて生かされる教会を作ろう。  (1)失った一匹の羊を探すたとえ  (2)なくしたドラクマを探すたとえ  (3)帰ってきた放蕩息子のたとえ  3.Heavenly,Thronely,Eternally味わう絶対恵み信じること(1節)  □結論  1.多民族、病気の者、レムナントが来て、力を得ることができる三つの庭を作ろう。  2.プラットフォーム、見張り台、アンテナができるようにレムナントが祈りを分かるようにしなければならない。  3.残りの人生と学業がHeavenly,Thronely,Eternallyの作品になるべきだ。 | | パウロがガラテヤ教会に向かって浴びせる呪いの内容。「福音のほかに別の福音を伝えればのろわれるべきだ」契約の中にいれば、ものすごい答えが来る。  出14:19神様が直接働かれる所に主の使いを前後に送られる。  詩103:20-22正確な契約を握って祈るたびにこのことが起こる。  Ⅱ列6:15エリシャが祈っている周囲に多くの天の軍勢動員  Ⅱ列19:35ヒゼキヤ王が祈るとき、神様が18万 5千の兵士を一挙に  ダニ6:20-22危機が来たダニエルに主の使いを送って  ダニ10:10-20ダニエルがひれ伏す瞬間から、御使いの長を送って働き  使12:1-25教会に危機のとき、重職者が集まって祈り-ヘロデ王死亡  使27:24昨夜、主の使いが  黙8:3-5御座に皆さんの祈りがみな入れられる。主の使いが手伝い  「福音ない教会生かすべき」 -私たちの教会の特別使命だ。わざわいでなければ伝道運動だ。  三つの庭、237･癒やし･サミットをここに、産業の場に、祈りの中で作るとき、天の軍勢が動員されるのだ。カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋で、すべてを完成された。237のやぐらを建てなさい。それでこそ、見張り人になることができる。  □序論\_金土日時代を開こう。  1.門を閉ざす教会　　2.福音がない国を生かすべき  3.伝道を全く知らない237指導者  4.福音を全く聞けなくなっている次世代  5.TCK(第3文化圏の子どもたち) 　6.障がい者  7.RTをリーダーとして訓練させて送り出すべき  □本論  1.別の福音の元祖-サタン  1)創3・6・11あなたは神のようになれる。サタンに捕えられてネフィリムになった。バベルの塔運動、神様にずっと挑戦  2)使13・16・19シャーマニズム、占術、偶像　3) 6つの運命  2.別の福音の始まり  1)パリサイ教　2)福音だけ抜いてしまった中世教会  3)福音をなくしたヨーロッパ教会  4)アメリカ教会　5)神秘主義に陥った開発途上国を生かすべき  △今もサタンは別の福音を入れようとする  3.別の福音の結果-次世代  1)サタンの奴隷　2)捕虜　3)属国  △7節に他の福音はないが、ただ、ある人々があなたがたをかく乱してキリストの福音を変わらせようとしている。正しい言葉を与えてかく乱させる  □結論  契約を握る瞬間に契約的、根源的、代表的、記念碑的、不可抗力的答え  △皆さんが答えを受ければ、他の人が生かされて、次世代が生かされる  1.Trinity　　 2.三種類の庭と御座の祝福  3.237-5000 Ages 3時代を生かす答え | |